

ニューノーマルを勝ち抜く！ 中小企業のDX戦略

ニューノーマル時代への対応が求められている現在、企業の経営環境は急速に変化しています。

中小企業が激化する市場競争を勝ち抜くためには、DXなどの新たな挑戦が欠かせません。

そこで、第1部の講演では、これからの企業経営のヒントとなる「DXの推進による生産性向上・超多品種小ロット対応」、第2部の事例発表では「ものづくり補助金の活用による新たな事業展開」への取り組み事例をご紹介します。



概要

日時：12月1日(水) 14:00～16:00
場所：オンライン(Zoom 開催)
環境：PC・タブレット等・インターネット環境
定員：80名 ※11月26日(金) 締切

参加費
無料

講師 田名部 徹朗 氏

株式会社三松
代表取締役社長
会社 HP →



第1部 講演 14:05～15:05

株式会社三松 (福岡県筑紫野市)

講演者：代表取締役社長 田名部 徹朗 氏

板金加工・各種機械装置の組立等を行う。独自の生産管理システムにより、月間製造10万点のうち、7万点が「1点もの」という超多品種小ロットを実現。小さなDXの積み重ねで「小ロット製造代行サービス」というビジネスモデルも確立。社内の技術者を養成する独自の教育体系「三松大学」も特長的。

DXへの取り組みが注目され、「2021年版ものづくり白書」にDX推進の事例として掲載。地域経済を支える「地域未来牽引企業」にも選定された先進的企業。



KEY POINT

- DXとIoTへの飽くなきチャレンジ
- 常に進化を続ける独自の生産管理システム
- 1点・量産ともに対応する柔軟な生産体制
- 設計から組立までの対応する一貫生産体制
- 専任スタッフによる超短納期便サービス
- 社内の「大学」による質の高い人材教育

第2部 事例発表 15:15～16:00

岡本醤油醸造場株式会社 (大崎上島町)

発表者：代表取締役 岡本 康史 氏

大崎上島町の完全な離島で醤油・味噌の製造販売を行う。手作業で汚れやすく重労働であった諸味の圧搾作業を、コンピュータ制御できる圧搾機の導入によって自動化。「労働環境の改善」と「高付加価値の醤油づくり」の両立に挑戦する取り組みを紹介。

有限会社広島ピーエス (東広島市)

発表者：代表取締役 宮原 和樹 氏

自動車部品の搬送台車の設計・製造、無人搬送ロボットを使用した物流システムの開発・製造を行う。物流ロボットの特性を生かした新たな「人財価値」像の発信・貢献を目指している企業。物流システムの開発までの道のり、大胆な経営の方向転換への取り組みを紹介。

ものづくり連携倶楽部ひろしま 第14回講演会 参加申込書

申込日：令和3年 月 日

お申し込みは「お申込フォーム」又は「E-mail」にてお申し込み願います。

【お申込フォームの場合】※推奨

QRコードを読み込むと、お申込みフォームが表記されます。
フォームに必要事項をご入力願います。



※PCの場合は下記URLからでもお申込みが可能です

<https://forms.office.com/r/5bC2YGgwDm>

【E-mailの場合】

下表にご記入の上、下記メールアドレスにご送信願います。

企業名（組合名）				
業 種				
参加者名	お役職		お名前	
	E-mail	@		
	お役職		お名前	
	E-mail	@		
電話番号				
質問事項				

※本申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、本事業における本人確認、参加者名簿の作成本事業に関する連絡、各種情報提供にのみ使用いたします。

なお、当会では、お預かりした個人情報を適切に管理して参ります。

参加受付締切：令和3年11月26日（金）

（お申し込み） k-shozako@chuokai-hiroshima.or.jp

（お問合わせ）TEL：082-228-0926（広島県中央会 正迫）

FAX：082-228-0925